

第36回

山本有三記念「路傍の石」俳句大会



たったひとりしかない自分を、たった一度しかない一生を、
ほんとうに生かさなかったら、人間、生まれてきたかいがないじゃないか。

「路傍の石」より



提供：公益財団法人三鷹市スポーツと文化財団
三鷹市山本有三記念館

これは「路傍の石」の中で、次野先生が吾一少年に語った言葉です。
どんなにつらく困難なことがあっても、命を大切に、たがいの人権を尊重しながら、自分のよさを活かし力強く生きることの大切さを教えてくれる言葉です。

山本有三は『路傍の石』をはじめ戯曲や小説を数多く残しました。それら書物は、夢や理想に向かって強く生きること、人と人とがしっかり支えあって明るい未来を築くことの大切さを伝えようとした山本有三のころざしだったと思います。

日本の伝統を生かした世界に誇る短詩形文学である俳句を通し、山本有三のころざしを大切にして俳句をつくることは、たいへん素晴らしいことではないでしょうか。

《募集要項》

- ◇ 用紙 規定の用紙(ホームページからダウンロード可能)
学校名・学年・氏名(ふりがな)を明記
- ◇ 資格 小学生・中学生
※一人一句まで(自身の創作に限る)
- ◇ 投句料 無料
- ◇ 投句先 各学校で一括して、別添の申込書と併せて
または個人で直接、お送りください。
〈投句先〉
〒328-8686 栃木市万町9番25号
栃木市教育委員会事務局文化課 文化振興係(☎0282-21-2495)
- ◇ 締切り 令和8年9月7日(月)必着
- ◇ 賞 栃木県知事賞、栃木県教育委員会教育長賞、栃木市長賞、栃木市教育委員会教育長賞 他
- ◇ 表彰式 令和8年11月29日(日)
きららの杜とちぎ蔵の街楽習館(市民交流センター)



おひらさんけんしんだいらふんがくひ
(太平山謙信平文学碑)

主催 栃木市・栃木市教育委員会・栃木市俳句協会・特定非営利活動法人山本有三記念会
後援 栃木県・栃木県教育委員会・俳人協会栃木県支部・栃木県現代俳句協会・栃木県俳句作家協会・栃木市文化活動協議会・
下野新聞社・朝日新聞宇都宮総局・毎日新聞宇都宮支局・読売新聞宇都宮支局



栃木市マスコットキャラクター とち介